

紅陵

第141号

令和7年12月16日発行
岐阜県立土岐紅陵高等学校
PTA会長 加藤 美由紀

PTA活動を振り返って

～感謝と未来への思い～



PTA会長

加藤 美由紀

日頃よりPTA活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年は5月と10月に「ハローモーニング」を行い、生徒が元気に登校して挨拶をしてくれる姿を見守ることができました。その他、年2回の球技大会の参観、生徒が講師を務めたハングル語の授業体験、紅陵祭でのお弁当の無料配布など、さまざまな活動を行いました。

ハングル語の授業体験は、中学生の高校見学会の中で行われ、中学生とその保護者、私たちPTA役員と一緒に授業を受けました。土岐紅陵高校でしかできない貴重な体験ができてとても良かったと思います。

紅陵祭のPTA企画では、生徒のみなさんにお弁当を無料で配布することになりました。初の試みだったので心配なところもありましたが、役員のみなさんや先生方のご協力のおかげで無事に終えることができました。生徒から「ありがとうございました」「おいしかったです」と言ってもらえたことが、とても嬉しかったです。

紅陵祭では、3年生は劇、2年生はお化け屋敷、1年生は体験ブースと、どの学年も工夫してあり生徒の頑張りが感じられました。普段とは違う非日常の生徒の姿が印象的でした。

学校行事の中では、「窯元まつり」に全学年で参加し、地域のみなさんと交流ができたことや、卒業後に役立つことを多く学べたことは、非常に意義深いと感じています。

私はPTA役員を6年間続けて務め、その中で、2年会長をさせていただきました。不安がたくさんありましたが、役員のみなさん、先生方のおかげで無事に務めることができました。PTA活動を通して得た経験は、私自身にとって大きな財産となりました。本当にありがとうございました。

これからも、生徒たちの健全な成長と充実した学校生活を支えるために、PTAと先生方が協力し合い活動を進めていきたいと思います。

PTA活動を振り返って

～3年間の歩みと感謝～



PTA副会長

成瀬 美智子

3年間のPTA活動を振り返りますと、保護者、先生方、そして地域の皆様にご協力をいただきながら、子どもたちの学校生活を支えるさまざまな取り組みを実施することができました。活動を通して、子どもたちの成長を間近で見守るとともに、学校・家庭・地域の結びつきの大切さを改めて感じることができました。

毎年5月と10月に行われる「ハローモーニング」では、登校してくる生徒に「おはようございます」と声を掛けると、元気に挨拶を返してくれる子もいれば、少し恥ずかしそうに頭を下げる子もいて、一日の始まりを一緒に迎えられる温かさを感じました。生徒の笑顔や元気な声に触れると、こちらまで自然と明るい気持ちになり、短い時間ながらも子どもたちの成長を肌で感じられる貴重な体験となりました。

また、秋の紅陵祭にバザーで参加できることも大きな思い出です。今年度は「紅陵亭」と題してお弁当の無料配布を行い、生徒たちが笑顔で受け取ってくれる姿を見ることができ、PTAとして取り組んでよかったと心から感じました。生徒たちが工夫を凝らして作り上げた発表や展示もとても見応えがあり、楽しい雰囲気と一緒に味わえたことは、PTA活動をする喜びを感じられる機会となりました。

土岐紅陵高校は、総合学科ならではの幅広い学びがあり、生徒一人ひとりが自分の興味に合わせて進路を選べる素晴らしい環境が整っています。そして何より、日頃から生徒に寄り添い丁寧にご指導くださる先生方に心より感謝申し上げます。先生方の温かい支えのおかげで、生徒たちは安心して学校生活を送り、笑顔で毎日を過ごすことができていると思います。

最後に、PTAとして、学校の活動に関わることができたことは、自分自身にとって新しい発見や学びがあり、良い経験となりました。これからも、土岐紅陵高校のさらなる発展をお祈り申し上げます。

各種行事

球技大会

今年度も、春と秋、計2回の球技大会を行うことができました。

キャプテンを中心に力を合わせて取り組み、熱い戦いが繰り広げられました。球技大会を通して仲間と協力する姿や声を出し応援する姿等、一生懸命取り組む姿がたくさん見受けられ、とても良い大会となりました。また、決勝戦の全校観戦や、教員チームと優勝チームのエキシビションマッチなど、全校生徒と教員が一体となって球技大会を行うことができました

来年度は今年度以上に活気のある球技大会を目指していきたいです。

☆春季大会（5月16日）

・男子バレーボール	
優 勝	2年3組 A
準優勝	3年1組 A
3 位	2年2組 B
・女子バレーボール	
優 勝	3年3組 A
準優勝	3年1組 A
3 位	3年1組 B
・総合順位	
優 勝	3年1組
準優勝	3年2組
3 位	3年3組

☆秋季大会（10月28日）

・男子バレーボール	
優 勝	3B
準優勝	3A
3 位	2D
・女子バレーボール	
優 勝	1A
準優勝	1B
3 位	3D

※秋季大会は総合順位はなし

(文責 生徒会 伊藤)

芸術鑑賞会

11月7日(金)午後に芸術鑑賞会を行いました。本校では3年に1度の開催になっていますので、生徒にとっては高校での初めての芸術鑑賞会となります。

今回の演目は「和太鼓×マリンバ」で名古屋を中心活躍されている GONNA による和太鼓演奏でした。

冒頭から和太鼓の迫力ある鼓動に圧倒されました。演奏はステージではなくフロアで行われましたので、太鼓の鼓動が直接聴いている私たちの身体に伝わってきて、最初は驚きました。

会の中盤には太鼓の演奏体験があり、各学年から希望する生徒が、指導を受けながら実際にたたいてみるコーナー、全校生徒が声や拍手でリズムを刻み、ともに演奏をするコーナーもあり、大変盛り上がりいました。

和太鼓による演奏ばかりでなく、マリンバもともなっての J-POP の演奏もあり、曲に合わせて口ずさむ生徒もあり、楽しいひと時を過ごすことができました。

生徒からは「迫力がすごかった」、「太鼓をたたいている姿がかっこよかった」、「知っている曲の演奏もあり楽しかった」などの感想が聞かれました。

(文責 総務部 高橋廣)



紅陵祭

今年度の紅陵祭のテーマは『サンダー→ 紅陵祭』です。また、テーマソングには ORANGE RANGE の『イケナイ太陽』を使用しました。

今年度の紅陵祭は1・2年生の展示や体験型だけでなく、3年生は全クラス演劇を行い、とても充実した内容でした。有志発表の参加団体数が6団体とたくさん応募がありました。会場を巻き込む出演者の工夫により、体育館が一体となりライブハウスのような盛り上がりを見せました。

また、本年度もPTAの方々にご協力をいただきました。紅陵祭PTA企画として、「べんとう 紅陵亭」を実施しました。全校生徒は、からあげ弁当、みそかつ弁当、オムライス弁当、いろいろ弁当にゼリーがついて、選び放題でした。生徒も自分の好きな弁当を選べて、とてもおいしそうに食べている姿が印象的でした。

〈企画一覧〉

クラス	タイトル	内容	発表場所
1年1組	キッキング殺風塵 サーフィン	ボールを蹴って的を倒します！	1-1教室 4A教室
1年2組	夢の国のステイツェル	「ステイツチ」、「ラブンツエル」をモチーフにしたフォトスポットや体験型アトラクションを行います。	1-2教室
1年3組	紅陵鹿鳴館	明治時代の社交の場、鹿鳴館のダンスフロアを令和版、紅陵版で再現します。誰でも楽しく踊れます。	1-3教室
2年1組	ドールハウス	ドールハウスをモチーフにしたお化け屋敷。日本人形があなたをお迎えします。	2-1教室
2年2組	BIOHAZRD II - II	バイオハザードをモチーフにしたお化け屋敷。ゾンビを銃で倒しながら進んでいきます。	2-2教室
2年3組	カラダ探し	映画「カラダ探し」をモチーフにしたお化け屋敷です。	2-3教室
3年1組	白雪姫は〇〇〇！？	白雪姫のストーリーに少しアレンジを加えて演じます。	ステージ
3年2組	となりのサカノ	となりのサカノ（トトロ）をステージ発表します。心温まる物語をどうぞお楽しみください。	ステージ
3年3組	今日から俺は	劇場版「今日から俺は」を3年3組オリジナル版で行います。全力で演じます！	ステージ

団体	タイトル	内容	会場
生徒会執行部員	オープニング企画	動画発表、○×クイズ、紅陵の主張を行います	ステージ
PTA母親委員会	べんとう 紅陵亭	全校生徒へ お弁当を配付します	総合学科棟 1F エントランス
手話	手話歌、先生の紹介	授業で習得した手話を用いて、先生方の紹介と手話歌をステージ上で発表します。	ステージ
点字	点字で表現	選択者それぞれの作製した作品を展示します。	総合学科棟 2F ランチルーム前
書道	書道展	書道選択者の作品を展示します。	書道室
2年生美術II	インスタレーション展示	本館↔総合学科棟の渡り廊下全体を使ったアート作品の展示を行います。	本館↔総合学科棟 渡り廊下
3年生VD②	森のにがおえ工房	来てくれた方の似顔絵をその場で作成します。	中庭
漫画研究部	漫画販売・原画の展示	部員の描いた漫画販売、原画展示を行います。	本館 3F 3C教室
美術部	Be Original Art	美術部員の作品を展示します。	学科棟3F LL教室
吹奏楽部	あの頃の思い出をあなたへ	練習してきた楽曲を演奏します	ステージ
図書委員会	翔	図書委員のおすすめの本を切り絵にし、窓を彩ります。	本館 2F 図書館前廊下
保健委員会	防災について考えてみよう！	防災食について考えました！	保健室前

各年次の活動

1年次生

中京学院大学見学

1年次生は、9月4日（木）に中京学院大学見学に行ってきました。

全体での説明会の後、クラス毎に「経営」、「看護」、「保育」の3分野の中から2分野を、模擬授業という形で受講させていただきました。大学独特の雰囲気の中で受ける講義は新鮮で、生徒も前向きに取り組んでいました。



<全体会>



<模擬授業>

模擬授業の後は、学食体験（無料提供）をさせていただきました。学食の中でも人気メニューのからあげ定食です。どの生徒からも「おいしい」との声が上がっており、大満足の様子でした。

今年度初の試みでしたが、大学生の半日を体験でき、生徒も「大学の雰囲気を感じられて良かった」と感想を述べていました。今後の進路選択に役立てもらえると良いです。



<学食体験>



職場体験学習

10月1日（水）と2日（木）の2日間、イオンモール土岐内の30店舗にご協力をいただき、職場体験学習を実施しました。

「働く」ということを学ぶための体験学習であり、事前打ち合わせから体験当日、お礼状の作成に至るまで、ほとんどが生徒自身で取り組む内容でした。



<事前打ち合わせ確認電話>

当日の生徒の様子を観察すると、熱心に話を聞く姿や、品出し、仕込みなど多様な体験をさせていただく姿が見られました。従業員の方にお話を伺うと、「挨拶ができる」、「指示をよく聞いて、進んで動いてくれる」、「この店舗で働いてほしい」等、好印象を持たれた意見が多くありました。

生徒の感想には「普段の店員さんが簡単そうにこなしていることが、自分でやってみると難しく、仕事の大変さを知ることができました。」、「今までしてこなかったこと、普段できないことを体験できました。店舗の方も優しく、安心して職場体験ができました。」、「接客業を体験させてもらって、今後接客業をやりたいと思うようになった。将来に向けて活かしたいと思いました。」とあり、この行事は大変有意義であったことが伺えました。



<パワーポイント作成>

職場体験学習

習を終えた翌日には、お礼状を書いたり、パワーポイントを作成したりと、職場体験学習のまとめを行いました。それぞれが学んだことを思い出しながら活動し、充実した振り返りの時間となりました。こちらの行事も進路選択の一つのきっかけとなることを期待します。

(文責 学年主任 福井)

2年次生

【修学旅行 事前学習】

9月に中部学院大学の杉原茂男先生から「今を生きる私たちにできること～見すえて想像して～」と題した沖縄戦に関する講演を聴き、戦争の悲惨さと歴史を深く胸に刻むことができました。

【修学旅行 第1日】

5:10に学校をバスで出発し11時前に那覇空港に到着しました。飛行機が初めての生徒が多く、セントレアでの離陸時にいつもは元気な2年生も肩に力が入り、緊張している様子でした。窓の外の景色を何枚も写真に収めながら、飛行機の旅を楽しんだようです。

昼食を済ませた後、ひめゆりの塔前で黙祷し、ひめゆり平和祈念資料館の見学をしました。学徒隊の手記を繰り返し読み、「あまりの残酷さに言葉が出ない。」と感想を述べた生徒もいました。その後沖縄県平和祈念資料館へ移動し、沖縄で戦争を体験された長田勝哉氏の講演を受け、



「二度と戦争を起こしたくない。平和の大切さについて、次の世代へ広めたい。」「戦争を起こさない未来をつくるために、自分たちには何ができるのか、学んだことを心に留めておくだけの人で終わってしまうのではなく、常に思い出し、そのため少しでも自分から行動できる人になりたい。」と感想を書く生徒がいました。館内の見学をし、一旦集合してクラス記念写真を撮った後、平和セレモニーを実施し、3組の栗崎さんが「平和の誓い」を読み上げてくれました。

糸数壕での体験は、生徒たちに大きなインパクトを与えたようです。多くの生徒が初日の感想にガマの中で感じた恐怖や戦争・平和への思いを書いていました。

【修学旅行 第2日】

計23グループに分かれてのタクシー研修では、事前に計画した場所で楽しみながら、「沖縄ならではの場所を巡りつつ、おすすめの場所をタクシー運転手さんに聞きながら沢山の場所をまわる



ことができた。」と感想にあるように、タクシー運転手さんとのコミュニケーションも充実していました。

【修学旅行 第3日】

3日目の午前中は美ら海水族館、タコライスを全員で食べた後、午後のマリーン研修、夜のBBQという日程でした。

「美ら海水族館での研修では、沖縄の豊かな海洋生態系について学ぶことができました。特に、ジンベエザメやサンゴ礁に関する展示から、海洋保護の重要性を実感させられました。」

「マリーン研修では、友達と海に入る初めての機会で、楽しく海水浴ができるいい思い出になりました。」



「BBQではみんなで作って食べるご飯の美味しさに気づきました。」沖縄最後の夜に「いただきます！」と全員で合掌した一体感は、忘れられない光景のひとつです。

【修学旅行 第4日】

最終日は、復元中の首里城を見学後、国際通り研修を行い、帰路につきました。

「首里城では、修復しているところを見られて貴重な経験ができたり、完成した状態も是非見たいと感じました。」



「国際通りでは様々な沖縄らしいお土産が売っていて、商品を見るだけでも楽しめた。」

「沖縄の歴史を知り、今の平和な生活に感謝することで、より一層修学旅行を楽しめたと思う。」

この4日間、集合時刻に遅れることなく、すべての行程を順調に進めることができました。学校の中だけでは見られない真剣な表情、楽しそうな笑顔、平和について深く考える姿、すべてに2年生としての大きな成長を感じました。仲間を思いやり、声を掛け合い協力しあう姿が、学校生活の中で活きていくことを願います。

(文責 学年主任 細川)

3年次生

1 球技大会[5/16(金)、10/28(火)]

春季は、クラスごとにチームをつくって対戦し、勝ち点によってクラスの総合順位が決まる方式で実施され、3年生は最上級生として以下のように、素晴らしい成績を収めました。

1組 男子2位、女子2位・3位、総合1位

2組 総合2位

3組 女子1位、総合3位

秋季は、学年全体でA～Fの男女各6チームを編成して勝敗を競う方式で実施されました。女子は1年生に優勝を奪われましたがDチームが第3位となり、男子は強敵2年Dチームを僅差で破ったBチームが優勝し、Aチームが準優勝となりました。



2 紅陵祭[11/13(木)、14(金)]

3年生は3クラスとも演劇に取り組みました。

1組の「白雪姫」では、お城や森の雰囲気をよく表した背景に感心するだけでなく、女王様や白雪姫はもちろんのこと、こびとたちの演技も素晴らしい、ディズニーの世界をよく表現していました。

2組の「となりのサカノ」は、「となりのトトロ」のトトロの声を坂野先生が、郵便屋さんを薄田先生が演じる、まさにクラス一丸となった演劇でした。

3組の「今日から俺は!!」は、西森博之氏による漫画が原作で、1980年代の高校を舞台にしたヤンキーコメディを、生徒たちが生き生きと演じていました。



1組「白雪姫」【最優秀賞】



2組「となりのサカノ」

3組「今日から俺は!!」

3 窯元インターーン[10/25(土)、26(日)]

窯元まつりの2日間、3年生は16グループに分かれて、7つの窯元さんで、お手伝いをしたり、窯元さんやお客様にインタビューをしたりと、大活躍してくれました。



カネコ小兵さんでは、釉薬がいかに重いかを体験するコーナーで説明したり、釉かけはさみの実演をしたり、本焼成の説明をしたりと、陶磁器製造とはあまり縁がなかった生徒でも、結構板についた働きぶりをしていました。

また、ろば工房さんでは、家庭のオーブンで焼ける「オーブン粘土」でペンダントトップや置物をつくるという体験を、工房を訪れたお客様に指導するという大役を任せられ、奮闘していました。

他の窯元(隆月窯、美濃文山、立風製陶、晋山窯ヤマツ、鈴木陶苑)さんでも、「3年生はよくやっていたよ。」と多くの方から好評をいただきました。

4 彩プロジェクト

中京学院大学のプレゼンテーション大会「彩(イロドリ)」に出場することを一つの目的として、4月24日(木)から8回にわたって、産業社会と人間の授業の時間に、中京学院大学の伊藤宏支先生と石川哲也先生に、進学希望者を指導していただきました。全員が「進路希望について」というテーマで発表し、本校の代表者2名が山田羽菜さんと村上裕幸さんに決まりました。本番のプレゼンテーション大会「彩(イロドリ)」は、中京学院大学中津川キャンパスで、9月6日(土)に行われました。山田さんは都合により欠場となりましたが、村上さんは保育士になる夢を熱く語ってくれました。



5 土岐市青少年の主張大会[6/15(日)]

土岐市内の小学校4校、中学校6校、高校3校の代表13名が、土岐市文化プラザ・サンホールで、発表を行いました。本校からは、加藤咲弥さんが「部活動を通して考えたこと」というテーマで、部員が一人になっても部活動を続けた結果、優秀な成績を収めたことや将来の夢について、堂々と発表をしてくれました。

土岐市青少年の主張大会



(文責 学年主任 加藤健)

部活動紹介

ウェイトリフティング部



ウェイトリフティング部は「愛される部活動になる」という目標を掲げ、3年生1名、1年生4名の合計5名で日々活動をしています。成績いたしましては、6月の東海大会に3年生の加藤咲弥が出場し、2位という成績を収めました。また、7月に全国高校女子選手権に出場しましたが、全国との壁は高く、選手、監督含め悔しい思いをしました。戦うべき相手は全国のライバル達であると再認識し、そのライバルたちの背中を追いかけ、また追い越そうと意識を高く日々の活動に取り組んでおります。1月の東海大会では1年生が4名出場いたします。来年夏の全国高校総体の出場を目指し一生懸命ひたむきに取り組んでいますので、今後とも応援のほどをよろしくお願ひいたします。

(文責 部顧問 伊藤)



サッカーチーム



本校サッカーチームは、1年次生2名、2年次生8名、3年次生5名（マネ2）の合計15名で活動しております。他校に比べ、人数は少ないですが、サッカーが好きな気持ち、成長しようとする気持ち、一生懸命頑張ろうとする姿勢は、負けていません。「自分を磨き続け、社会で活躍できる生徒を育てる」という理念のもと活動しております。活動目標は、全国高校サッカー選手権大会岐阜県予選で勝利することです。チーム全員で一つの勝利を目指す過程で、生徒は様々な学ぶことができると思っております。グラウンドでは、サッカーの技術向上のみでなく、一人一人の強みを活かしたサッカーを追求しています。日常生活では、挨拶や礼儀、時間の管理、整理整頓・清掃など、人として成長していくための土台作りを大切にしています。応援してくださる方々への感謝の気持ちを忘れることなく、これからも更なる成長を目指して活動していきたいと思います。今後とも応援のほどをよろしくお願ひいたします。

(文責 部顧問 坂崎)



硬式野球部



硬式野球部は1年次生6名、2年次生5名、3年次生4名、マネージャー2名の合計17名が所属しており、「アグレッシブ・エンジョイ野球」というテーマを掲げ、日々練習に取り組んでいます。

今年度もメンタルトレーナーの有永克己氏を招き、個々の「能力発揮」について講演していただきました。講演を受け、選手一人一人が自分自身の能力を最大限発揮するために大切な考え方や方法について考えることができました。自分たちの可能性を信じることで、練習の質も上がり、よいチームになってきていると思います。

しかし、「夏大1勝」という目標を叶えるためには課題も多く、自分たちの弱さと向き合わなければなりません。そして、各々の課題と真正面から向き合い愚直に努力を続け少しづつ成長し、紅陵野球部の歴史に新たな1ページを刻めるよう頑張りたいと思います。また、土岐紅陵高校野球部の目的である「野球を通じて、人間力を高め、社会で活躍できる人材の育成」を叶えるべく、学校生活をはじめ学校行事、ボランティア活動など、すべての活動に前向きに取り組み、野球部が学校のリーダーとなり、皆が自慢できる、誇れる学校づくりに努めたいと思います。

そして、日々支えてもらっている方々に成長した姿を見せることができるよう、一生懸命に取り組んでいきますので、今後も応援のほどをよろしくお願いいたします。

<その他の活動>

- ・MSリーダーズとして挨拶運動

(文責 部顧問 内記)

吹奏楽部



今年度は、3年次生3名、2年次生4名に加え新入生4名が入部し、合計11名で活動しました。少人数バンドですが、音楽を楽しみながら大会等でより良い成績を残すことができるよう仲間とともに切磋琢磨しながら日々の練習に取り組んでいます。

演奏の機会も増え、校内の様々な式典などでの校歌演奏や付随するBGMの演奏、中学生の一日体験入学での歓迎演奏を行いました。また、校外でも各種発表会への出演を行い、「少人数とは思えない迫力ある素敵な演奏」等の講評をいただけるようになりました。

来年度も引き続き部員増加を目指し、益々質の高い演奏を目指していきたいと部員一同頑張っています。

『今年度の主な活動』

7月 12日 硬式野球部応援演奏（プリニーの野球場）

7月 24日 岐阜県吹奏楽コンクール 銅賞

（可児市文化創造センター）

10月 13日 土岐市プラスの集い（土岐市文化プラザ）

11月 13・14日 紅陵祭 出演（本校）

1月 10・11日 アンサンブルコンテスト地区大会

管楽4重奏で出場（映像審査）

管楽7重奏で出場（映像審査）

2月 27日 3年生を送る会（本校）

3月 1日 本校卒業式にて式典演奏（本校）

（文責 部顧問 細井）

